委員会受付印

|  |  |
| --- | --- |
| ３ | 転用計画 |
| (1) | 転用事由の詳細 | 用 途 | 事由の詳細 |
|  |
| (2) | 事業又は施設の操業又は利用期間 年 月　　　　　日から　　　　　年間 |
| (3) | 転用の時期、転用の目的に係る事業又は施設の概要 |
| 工事計画 | 工期（着工 年 月 日から 年　　　　月　　　　日まで） |
| 名　　　称 | 棟　　数 | 建築面積 ㎡ | 所要面積　㎡ | 備考 |
| 土地造成 |  |  |  |  |  |
| 建築物 |  |  |  |  |  |
| 工作物 |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |
| ４ | 権利を設定・移転しようとする契約の内容 |
| 権利の種類 | 権利の設定・移転の別 | 権利の設定・移転の時期 | 権利の存続期間 | その他 |
|  | 設 定 ・ 移 転 |  |  |  |
| ５ | 申請者がその農地の転用に伴い支払うべき給付の種類、内容及び相手方 |
| ６ | 資金調達についての計画 |
| ７ | 転用することによって生ずる付近の土地、作物、家畜等の被害の防除施設の概要 |
| ８ その他参考となるべき事項（関連する許認可申請のある場合は、その種類、内容、提出年月日等）許可書は申請当事者全員の合意により（ ℡ ）が受領します。 |
| 記載注意 | (1) 記１及び記２については、記載事項を訂正、改ざんしたものは受理できない。空欄には以下余白と記載すること。また、この用紙に全部を記載できないときは継続用紙に記載すること。1. 記１については、法人の場合は名称、代表者の氏名、主たる業務の内容及び主たる事務所の所在地を記載すること。
2. 記２の利用状況の欄については、田の場合には二毛作、一毛作の別、畑の場合には普通畑、果樹園、桑畑、茶園、自給用野菜畑等の別、採草放牧地の場合には、主な草名又は家畜の種類を記載すること。
3. 記２の10ｱｰﾙ当たりの普通収穫高の欄については、採草放牧地の場合は採草量又は家畜の頭数を記載すること。
4. 記３の工事計画の欄については、工事計画が長期にわたるものである場合には、６箇月単位に区分した工事計画表を添付すること。
5. 記８については、たとえば土地改良事業等の計画の有無、施行の有無を記載すること。
 |

処分庁記載欄

|  |
| --- |
| 農地法第５条の規定による許可申請書令和 年 月 日岸和田市農業委員会会長 様申請者譲受人 印（ほか 名）（被設定人） （申請当事者全員の詳細は下記のとおり）譲渡人 印（ほか 名）（設定人） （申請当事者全員の詳細は下記のとおり）下記によって転用のため農地（採草放牧地）の（に） を したいので、農地法第５条第１項の規定により許可を申請します。１ 申請当事者の氏名（名称）、職業及び住所 |
| 当事者の別 | 氏 名（ 名 称 ） | 印 | 職 業 | 住 所 | 備 考 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| ２ 許可を受けようとする土地の所在、地番、地目、面積、利用状況、普通収穫高、所有者氏名及び耕作者氏名 |
| 合計　　　　　筆　　　　 　　㎡ （田 　　　㎡、畑　　　　　　㎡、採草放牧地　　　　　　㎡） |
| 土地の所在 | 地　　番 | 地　　目 | 面　積㎡ | 利 用状 況 | 10ｱｰﾙ当たり普通収穫高 | 所有者氏名（ 名 称 ） | 耕作者氏名（ 名 称 ） | 備考 |
| 登記 | 現況 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |